

# 認定こども園整備に関するアンケート調査 記述集計表 1

## Q3. 1の理由

- ・社会情勢の変化、時代に合わせたやり方がベスト。
- ・大変良いと思う。津山のしらゆりこども園のように満3歳ではなく、3歳になる年からこども園に入園できると良いと思う。働いていないと預けることができない保育園の時期が長すぎる。
- ・奈義町は一時預かりも断られるのでとても残念。子どもの幼児教育はとても大切だと思う。
- ・3歳児になってくると、言葉も意思もはっきりしてくるので、4～5歳児から刺激を受けつつ成長もできる年頃かと思うので、3～5歳児が幼稚園部分で良いかと思う。様々な年齢の子どもと交流することが良い刺激になるのではないかと思います、幼保連携型のこども園には賛成。
- ・「0～3歳は保育園、4～5歳は幼稚園」と分けることで、3歳児が4.5歳児と触れ合うことが少なく、4.5歳児からたくさんの刺激を受ける機会が減る。また、保育園、幼稚園と分けていることで、3歳児がどちらにも通わず、友達を求める年齢なのに集団生活できない子も多い。
- ・3歳は成長の上でとても重要、大切とよく聞く。3歳児が、上の4.5歳の子どもに刺激をもらい成長できるのではないかと思います。
- ・子育て支援が充実した町だとは思いますが、「子育ては家庭で母親が主となるべき」という在宅育児推しだと思う。行政がそうだと母親の精神的負担が大きすぎるので、変えていくべき。
- ・自分自身が3年保育でとても楽しく、ためになったと感じている。また、自分は転勤で奈義に来たので、2年の幼稚園が3年になるのは負担が減り、ありがたい。
- ・早くから集団行動が学べていいと思う。
- ・0～2歳児が保育園で、3～5歳児が幼稚園になってもいいと思う。3歳の、家での保育が結構困難で、遊び、学びを通して家庭ではなかなかできていないため。
- ・働く保護者の立場であれば、こども園によって預けられる定員数が増えるので、あれば良いのではないかと思います。
- ・早い時期から集団行動、集団生活をさせることは良いと思う。
- ・異年齢児との交流で、楽しく刺激し合い思いやり等を養ってほしい。
- ・就労している親にとって、今のシステムは不便なことが多い。
- ・幼保連携型となることで異年齢児との交流もでき、子ども同士刺激をもらえる。
- ・幼稚園・保育園2ヶ所への子どもの送り迎え、2ヶ所の行事など仕事もあり負担。1ヶ所にまとまれば助かる。
- ・兄妹がいるので送り迎えが大変。
- ・保育園・幼稚園の行事が別々であるので、仕事をしていると大変。
- ・3歳児未満児と以上児を区別して考えることで、年齢や発達に応じた保育や幼児教育が充実するなら良いと思う。
- ・給食や午後保育などが良い。
- ・給食が非常にありがたい。
- ・仕事上、保育園・幼稚園の2園の送り迎えや、迎えの時間の違いについても困る。
- ・夏場などのお弁当の衛生面も気になる。
- ・歳の違う子どもたちが一緒の場所で過ごせることで、お互い刺激になって良いと思う。
- ・歳が違う兄弟がいるので、送迎が助かる。
- ・運動会などの行事も1つ参加するだけでよいので助かる。

- ・幅広くいろんな年齢の子どもたちが触れ合える。3歳からの早期教育はとても良いと思う。
- ・人数の少ない町で子育てをしていくのだから、連携するのが子どもにとっても保護者にとっても負担が少なく、スムーズだと思う。
- ・0～5歳児が同じところで保育されることは、異年齢児との交流ができるが、教育の低年齢化になり、遊び心が失われることになる気がする。
- ・そもそも幼稚園が2年保育ということ自体が、かなり遅れていると思うし、保育園では給食で、幼稚園に入ったらお弁当というのもおかしな話だと思う。それこそ、小学校入学前の幼稚園こそ給食があってほしい。
- ・兄弟のいる家庭では、別々の場所に送り迎えするのは不便。今まで幼稚園と保育園が別になっていたメリットが全くわからない。
- ・3歳児は自分から他者と関わるが増える年齢でもあるので、社会性や協調性など身につけさせてやりたい。
- ・他の自治体と違って、4歳児からの入園ということで1年ブランクがある気がしていたので、ぜひ教育面や集団生活など幼稚園の生活に近い環境ができればいいなと考えている。
- ・自分が3～5歳の間、幼稚園に通っていたから。
- ・小さいながらも子どもたちは、上の子どもたちの行動や行事を見て楽しむ、また期待を持つことができるので、こども園は良いと思う。
- ・現在幼稚園と保育園の質の差が大きいし（文科省と厚労省の差かもしれないが）、保育園は職員の入れ代わりがありすぎ。子どもに「落ち着け」と言われても、信頼している先生たちの変動がたくさんあったら、一体誰を信頼・信用すればいいのか。幼保の先生が一緒になれば、先生方の変動も抑えられるかもしれない。早くこども園ができることを願っている。
- ・3歳という大事なとき保育園に預けていないところは、4歳まで団体行動なく過ごすと考えたら、やはり3年間の教育が可能であればそうしていただきたい。
- ・早いうちから集団生活に慣れるのはいいことだと思うから。
- ・現在の施設では、保育士含め児童にとっても窮屈であり、新しい環境が必要だと思われる。幼保連携型のこども園がではなく、まず環境そのものを客観的に見れば、現状何が必要かわかると思うが。
- ・幼稚園用品をそろえなくてもよい。
- ・環境の変化に戸惑わなくてもいいから。
- ・送り迎えの効率化。
- ・早い時期から、異年齢児や同年齢児と交流を持てるから。
- ・幅広い年齢の子どもと遊んで触れ合うことで、今まで以上に感情豊かな教育が身につくと思う。
- ・3歳児を、年齢の近いお兄さん、お姉さんのいる幼稚園の環境下で育てたい。
- ・保育と教育を受けることはいいことだと思う。
- ・給食の提供も親からすると助かる。
- ・今は皆さん働く時代だし、兄弟が多い町がらもあり、幼稚園の子を迎えに行った後保育園に迎えに行ったりと、仕事終わりの夕方にとっても移動距離がネックになっているので。
- ・幼保連携は大切だと思うから。
- ・保護者が仕事をもちながら幼稚園に子どもを通わせるのは、物理的に負担が大きいと思う。
- ・4歳から必ず幼稚園に変わる奈義の仕組みに、元々疑問があったのと、実際上の子が保育園で精神的に向上していたのに、幼稚園になると、また下級生になることで心が折れたようになったから。
- ・兄弟が一緒に通うことは、登園に慣れるまでなど本人同士心強いと思う。

・行事を一緒にできることは、先生方の人手も保護者の負担も少なくなるのではと思うし、子どもたちもお互い刺激になったり、上下の関係が作りやすいと思う。

・現代社会は、核家族・少子高齢により大家族や近所同士で助け合って育児することも減ったので、園児が乳児に触れて身近で育つ面では良いと思うが、4・5・6歳になると、自分たちがお兄ちゃんお姉ちゃんになったと自覚が持てるような、教育にメリハリをつけたこども園を作ってほしい。（心の発育、年齢によって分けたプログラムの作成）

・全国的に3年保育が行われているから。

### Q 3. 2の理由

・教育方針が保育園・幼稚園ではっきり区別できるから。

### Q 3. 3の理由

・利用したことがないのでわからないし、自宅で一緒にいるのが良いと思っている。

・現在、幼稚園で保育していない3歳児がすべて対象になるため、家庭保育を選択する人が減るだろうという事が、いいことなのか悪いことなのか・・・。

・こども園については良いかどうかわからないが、3歳からの保育は良いと思う。色々な事ができるようになり、家で見ているだけでは、遊びや教育等が難しくなると思う。

・メリット、デメリットがよくわからないため。

・幼保連携型が良いと聞かないから。奈義での幼保連携型は適しているのか。この先子ども的人数が減っていくのに、どうなるのか。

### その他

・よくないという選択肢はないんですか。子育ての町なのに負担が大きすぎる（幼稚園の買い物もあり要らない出費）。子どもたちも環境が変わってストレスになる。